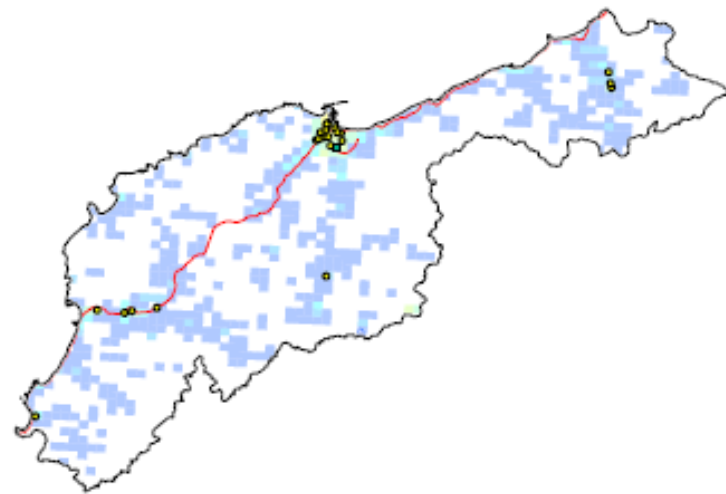


輪島市：能登北部医師会管内

能登北部医療圏の外来医師偏在指標：87.8

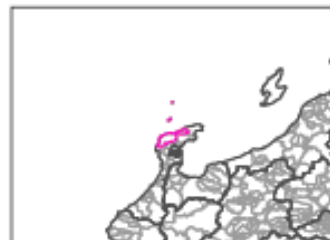
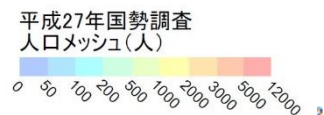


17204
石川県
輪島市

- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 新幹線
- 医療施設(一般診療所)
- JR
- 高速道路
- 国道



0 5 10 km



※国土情報院の基礎地図情報を使用

○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
12	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

郡市医師会	市町	内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
		能登北部	33	10	8	1	10	0	3	0	3	0
	輪島市	15	5	5	0	4	0	1	0	2	0	1
	穴水町	6	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1
	珠洲市	5	1	2	1	3	0	2	0	1	0	0
	能登町	7	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている

(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

<能登北部医師会管内(輪島市、珠洲市、能登町、穴水町)共通>

- ・人口10万人当たりの医師数は県内で最も低い。
→南加賀：62.2人、石川中央：80.9人、能登中部：59.8人、能登北部：49.3人
石川県全体：72.8人、(参考)全国：80.2人

- ・4市町にそれぞれ公立病院が1病院ずつある。民間病院は療養型(一部介護医療院への転換を予定)が1つある。
- ・開業医の年齢分布は、30代：2名、40代：2名、50代：7名、60代：13名、70代：4名と60歳以上が7割を占める。
- ・開業における診療科別の医師数は、内科以外も標榜する診療機関はあるが、実質内科系の診療を主に行っている(眼科、精神科、小児科を除く)。
- ・眼科の開業医数は3名だが、60歳代後半、70歳代が各々1名である。
- ・耳鼻咽喉科および泌尿器科の開業医はいない。

- ・5年後には開業医の平均年齢はさらに上がるだけでなく、承継者(子どもなど)がいない診療所が多く、閉院が予想される。新規開業の他、承継を検討することも選択肢の一つである。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数								
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数								
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数								
	担当患者数別							担当患者数別								
	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上	
輪島市	23	14	2	1	1	0	輪島市	1	1	1	0	1	0			

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

<訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ>

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

○在宅当番医の実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会	
○能登北部医師会・在宅当番医(2か所)		能登北部医師会(37)	内科だけでなく、眼科、脳外等も含む
①輪島市・穴水町	診療所15	・輪島市17(民間12、公設5) ・穴水町6(民間5、公設1)	
②珠洲市・能登町	診療所12	・珠洲市7(民間6、公設1) ・能登町7(民間6、公設1)	

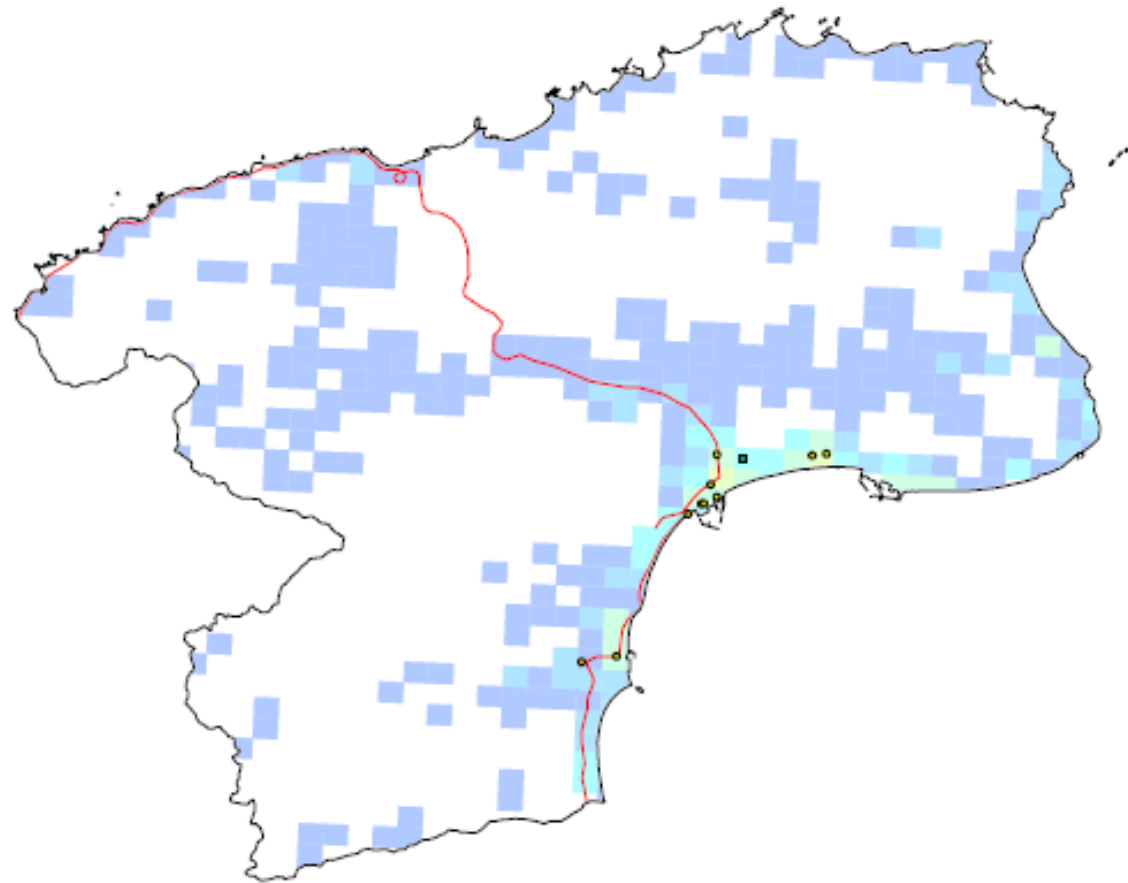
(出典) 診療所数: 「地域医療情報システム」(日本医師会)

在宅当番参加数: 「救急医療提供体制現況調べ」(地域医療推進室)

<在宅当番医に関する郡市医師会からのメッセージ>

珠洲市：能登北部医師会管内

能登北部医療圏の外来医師偏在指標：87.8



17205
石川県
珠洲市

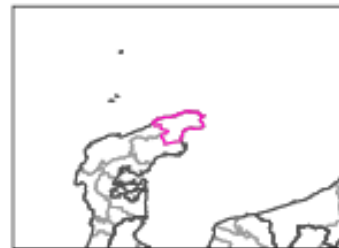
- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 新幹線
- 医療施設(一般診療所)
- ⇄ JR
- ⇄ 高速道路
- ⇄ 国道



0 2 4 km

平成27年国勢調査
人口メッシュ(人)

0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



※国土情報院の基礎地理情報を使用

○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
4	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

郡市医師会		内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
	市町											
	能登北部	33	10	8	1	10	0	3	0	3	0	2
	輪島市	15	5	5	0	4	0	1	0	2	0	1
	穴水町	6	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1
	珠洲市	5	1	2	1	3	0	2	0	1	0	0
	能登町	7	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている

(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

<能登北部医師会管内(輪島市、珠洲市、能登町、穴水町)共通>

- ・人口10万人当たりの医師数は県内で最も低い。
→南加賀：62.2人、石川中央：80.9人、能登中部：59.8人、能登北部：49.3人
石川県全体：72.8人、(参考)全国：80.2人

- ・4市町にそれぞれ公立病院が1病院ずつある。民間病院は療養型(一部介護医療院への転換を予定)が1つある。
- ・開業医の年齢分布は、30代：2名、40代：2名、50代：7名、60代：13名、70代：4名と60歳以上が7割を占める。
- ・開業における診療科別の医師数は、内科以外も標榜する診療機関はあるが、実質内科系の診療を主に行っている(眼科、精神科、小児科を除く)。
- ・眼科の開業医数は3名だが、60歳代後半、70歳代が各々1名である。
- ・耳鼻咽喉科および泌尿器科の開業医はいない。

- ・5年後には開業医の平均年齢はさらに上がるだけでなく、承継者(子どもなど)がいない診療所が多く、閉院が予想される。新規開業の他、承継を検討することも選択肢の一つである。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数								
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数								
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数								
	担当患者数別							担当患者数別								
	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上	
珠洲市	11	7	2	2	0	0	珠洲市	1	1	1	0	0	1			

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

<訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ>

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

○在宅当番医の実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会	
○能登北部医師会・在宅当番医(2か所)		能登北部医師会(37)	
①輪島市・穴水町	診療所15	<ul style="list-style-type: none"> ・輪島市17(民間12、公設5) ・穴水町6(民間5、公設1) 	内科だけでなく、眼科、脳外等も含む
②珠洲市・能登町	診療所12	<ul style="list-style-type: none"> ・珠洲市7(民間6、公設1) ・能登町7(民間6、公設1) 	

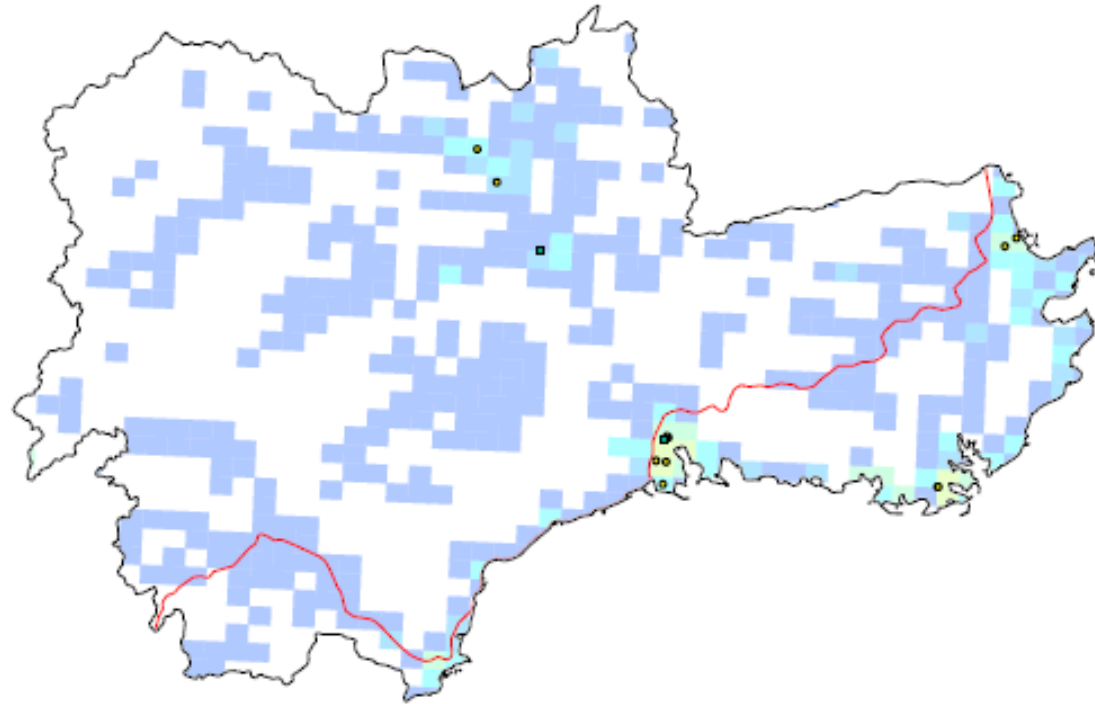
(出典) 診療所数: 「地域医療情報システム」(日本医師会)

在宅当番参加数: 「救急医療提供体制現況調べ」(地域医療推進室)

<在宅当番医に関する郡市医師会からのメッセージ>

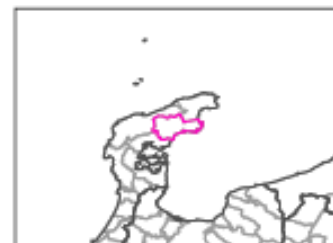
能登町：能登北部医師会管内

能登北部医療圏の外来医師偏在指標：87.8



17463
石川県
能登町

- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 医療施設(一般診療所)
- 新幹線
- JR
- 高速道路
- 国道



※国土院の基礎地図情報を使用

○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

郡市医師会	市町	内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
		能登北部	33	10	8	1	10	0	3	0	3	0
	輪島市	15	5	5	0	4	0	1	0	2	0	1
	穴水町	6	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1
	珠洲市	5	1	2	1	3	0	2	0	1	0	0
	能登町	7	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている

(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

<能登北部医師会管内(輪島市、珠洲市、能登町、穴水町)共通>

- ・人口10万人当たりの医師数は県内で最も低い。
→南加賀：62.2人、石川中央：80.9人、能登中部：59.8人、能登北部：49.3人
石川県全体：72.8人、(参考)全国：80.2人

- ・4市町にそれぞれ公立病院が1病院ずつある。民間病院は療養型(一部介護医療院への転換を予定)が1つある。
- ・開業医の年齢分布は、30代：2名、40代：2名、50代：7名、60代：13名、70代：4名と60歳以上が7割を占める。
- ・開業における診療科別の医師数は、内科以外も標榜する診療機関はあるが、実質内科系の診療を主に行っている(眼科、精神科、小児科を除く)。
- ・眼科の開業医数は3名だが、60歳代後半、70歳代が各々1名である。
- ・耳鼻咽喉科および泌尿器科の開業医はいない。

- ・5年後には開業医の平均年齢はさらに上がるだけでなく、承継者(子どもなど)がいない診療所が多く、閉院が予想される。新規開業の他、承継を検討することも選択肢の一つである。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数								
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数								
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数								
	担当患者数別							担当患者数別								
	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上	
能登町	10	4	2	0	1	1	能登町	2	2	0	0	0	0	0	0	0

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

<訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ>

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

○在宅当番医の実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会	
○能登北部医師会・在宅当番医(2か所)		能登北部医師会(37)	内科だけでなく、眼科、脳外等も含む
①輪島市・穴水町	診療所15	・輪島市17(民間12、公設5) ・穴水町6(民間5、公設1)	
②珠洲市・能登町	診療所12	・珠洲市7(民間6、公設1) ・能登町7(民間6、公設1)	

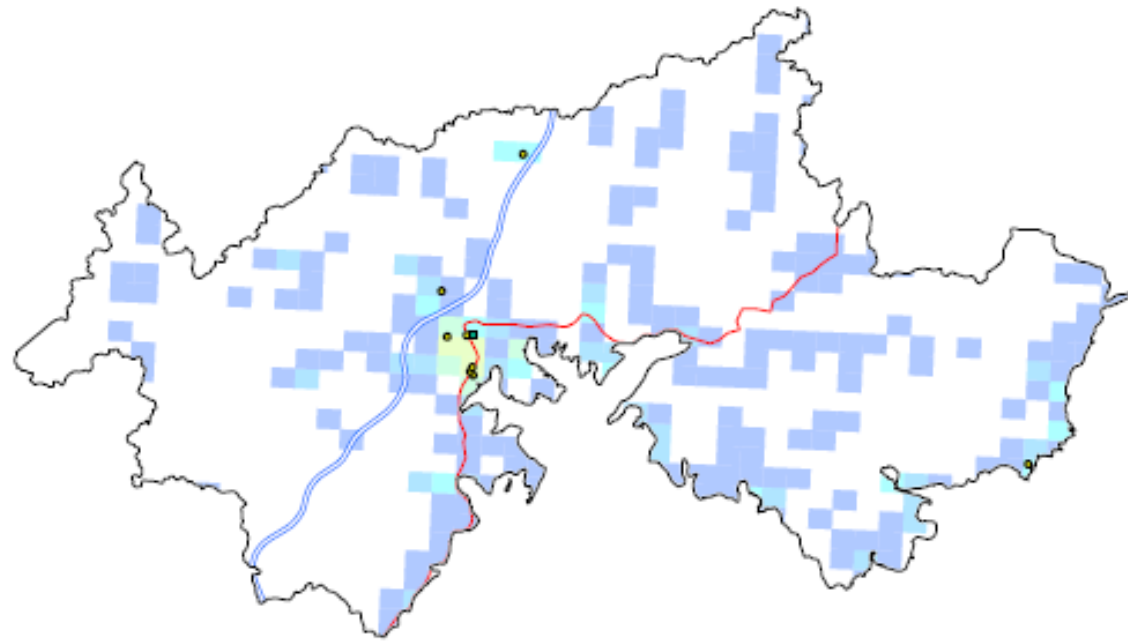
(出典) 診療所数: 「地域医療情報システム」(日本医師会)

在宅当番参加数: 「救急医療提供体制現況調べ」(地域医療推進室)

<在宅当番医に関する郡市医師会からのメッセージ>

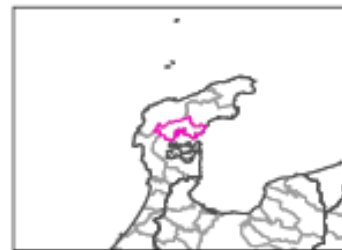
穴水町：能登北部医師会管内

能登北部医療圏の外来医師偏在指標：87.8



17461
石川県
穴水町

- ◎ 都道府県庁所在地
- 医療施設(病院)
- 新幹線
- 医療施設(一般診療所)
- JR
- 高速道路
- 国道



※国土院の基礎地図情報を使用

○主たる診療科別の診療所医師数

内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科	その他
3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0

(出典) 外来医師偏在指標に係るデータ集 (厚生労働省)

○診療科別の診療所数

郡市医師会	内科	外科	整形外科	脳神経外科	小児科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	精神科
市町											
能登北部	33	10	8	1	10	0	3	0	3	0	2
輪島市	15	5	5	0	4	0	1	0	2	0	1
穴水町	6	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1
珠洲市	5	1	2	1	3	0	2	0	1	0	0
能登町	7	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0

※複数診療科を標榜している場合、それぞれの診療科にカウントしている

(出典) 「地域医療情報システム」 (日本医師会)

<診療所医師数及び診療所数に関する郡市医師会からのメッセージ>

<能登北部医師会管内(輪島市、珠洲市、能登町、穴水町)共通>

- ・人口10万人当たりの医師数は県内で最も低い。
→南加賀：62.2人、石川中央：80.9人、能登中部：59.8人、能登北部：49.3人
石川県全体：72.8人、(参考)全国：80.2人

- ・4市町にそれぞれ公立病院が1病院ずつある。民間病院は療養型(一部介護医療院への転換を予定)が1つある。
- ・開業医の年齢分布は、30代：2名、40代：2名、50代：7名、60代：13名、70代：4名と60歳以上が7割を占める。
- ・開業における診療科別の医師数は、内科以外も標榜する診療機関はあるが、実質内科系の診療を主に行っている(眼科、精神科、小児科を除く)。
- ・眼科の開業医数は3名だが、60歳代後半、70歳代が各々1名である。
- ・耳鼻咽喉科および泌尿器科の開業医はいない。

- ・5年後には開業医の平均年齢はさらに上がるだけでなく、承継者(子どもなど)がいない診療所が多く、閉院が予想される。新規開業の他、承継を検討することも選択肢の一つである。

○訪問診療を実施している医療機関数

市町	診療所数						市町	病院数								
	うち調査回答機関数							うち調査回答機関数								
	うち訪問診療実施機関数							うち訪問診療実施機関数								
	担当患者数別							担当患者数別								
	1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上		1～9名	10～19名	20名以上	
穴水町	11	9	3	1	0	2	穴水町	1	1	1	0	1	0			

(出典) H28石川県健康福祉部地域医療推進室調べ

<訪問診療に関する郡市医師会からのメッセージ>

○その他の医療機能に関する郡市医師会メッセージ

○在宅当番医の実施体制

区分	参加数	(参考) 郡市医師会	
○能登北部医師会・在宅当番医(2か所)		能登北部医師会(37)	
①輪島市・穴水町	診療所15	<ul style="list-style-type: none"> ・輪島市17(民間12、公設5) ・穴水町6(民間5、公設1) 	内科だけでなく、眼科、脳外等も含む
②珠洲市・能登町	診療所12	<ul style="list-style-type: none"> ・珠洲市7(民間6、公設1) ・能登町7(民間6、公設1) 	

(出典) 診療所数: 「地域医療情報システム」(日本医師会)

在宅当番参加数: 「救急医療提供体制現況調べ」(地域医療推進室)

<在宅当番医に関する郡市医師会からのメッセージ>